

2021年度 第16回教育旅行シンポジウム

主 題 教育旅行と産業観光

～ 産業観光を教育旅行にどのように位置づけるか、SDGsの視点も踏まえて ～

「産業」が人の営みにとって欠かせないものであることからすれば、それを学びの対象とすることは生徒にとって極めて有益であると考えます。そして、産業を対象とした学びは教室の中にとどまらず、実際に現場を訪れ「見る」・「体験する」ことで、さらに大きな教育効果が期待できます。また、それは生徒の勤労観・職業観を育む「キャリア教育」の一環としても貴重な学びの機会となるはずです。今、産業の現場ではSDGsを念頭に置いた取り組みがさまざまに進められていますが、それらを「見る」・「体験する」ことも、生徒たちが「持続可能な社会」の創り手として成長していくうえで必要な学びとなるのではないのでしょうか。

今回の教育旅行シンポジウムは、公益社団法人日本観光振興協会および全国産業観光推進協議会との共催とし、修学旅行などにおいて産業を「見る」・「体験する」ことを通して学ぶ、すなわち教育旅行における「産業観光」をテーマといたしました。基調講演では、各方面の「産業観光」への取組みの現状や教育に活用することの意義など基本的な考え方をお話いただき、パネルディスカッションでは、「産業観光」に対する学校のニーズ、教育旅行における効果的な学び方、「産業観光」の課題やこれからの方向性などについて、学校のみならず教育旅行を受入れる側や旅行業界といった各方面の取組も踏まえながら様々な角度から議論していきたいと考えています。



第15回教育旅行シンポジウムより

共 催 公益社団法人日本観光振興協会／全国産業観光推進協議会

開催日時 2021年12月25日(土) 13:00～16:30(予定)

会 場 一橋大学 一橋講堂 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター内
<アクセス> 東京メトロ・都営線 神保町駅 徒歩4分、東京メトロ 竹橋駅 徒歩4分

内 容

第一部 基調講演 講師：須田 寛 氏(全国産業観光推進協議会 会長、公益財団法人日本修学旅行協会 顧問、東海旅客鉄道株式会社 相談役)

第二部 パネルディスカッション (以下、パネリスト予定者)

守屋 文俊 氏 (東京都立中野工業高等学校 統括校長)

浅川 俊彦 氏 (東京大学教育学部附属中等教育学校 副校長)

丁野 朗 氏 (全国産業観光推進協議会 副会長)

足立 克己 氏 (一般社団法人大阪モノづくり観光推進協会 専務理事 事務局長)

長島 誠人 氏 (株式会社JTB 事業基盤機能 人事チーム調査役)

コーディネーター：竹内 秀一 (公益財団法人日本修学旅行協会 理事長)

参加費 一人 2,000円 (資料代含む) ※ 教育関係者の方は無料

申込方法 当協会のホームページより必要事項を記入してお申し込みください
(FAXまたはメールでもお申し込みいただけます)



詳細・申込はこちらから▲

申込・問い合わせ 公益財団法人日本修学旅行協会「教育旅行シンポジウム」係

TEL : 03-5640-8061 FAX : 03-5640-8062 URL : <https://jstb.or.jp>